

駆け付け警護における少年兵への対応に関する質問意書

右の質問主意書を国会法第七十四条によって提出する。

平成二十七年九月二十五日

小
西
洋
之

参議院議長 山崎正昭殿

駆け付け警護における少年兵への対応に関する質問主意書中正誤

表紙

二行

「質問意書」は「質問主意書」の誤り。

(質問第三五六号)

駆け付け警護における少年兵への対応に関する質問主意書

国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律（以下「本法」という。）第三条第五号「ラ」に規定する業務（いわゆる「駆け付け警護」）について、以下質問する。

一 南スーダンにおける自衛隊が行う国際連合平和維持活動について、駆け付け警護の任務の追加は検討されているか。

二 同国においてはジョゼフ・コニー氏によって創設された「神の抵抗軍」を名乗るゲリラ組織が活動しているといわれているが、政府はジョゼフ・コニー氏及び「神の抵抗軍」の活動について把握しているか。

三 「神の抵抗軍」は少年兵を従軍させているといわれているが、政府はかかる事実を把握しているか。

四 自衛隊が駆け付け警護を行う際に、敵方が少年兵を含む武装組織である場合と少年兵を含まない場合である場合を比較した際、自衛隊が採ることになる対処に違いはあるか、違いがあると考える場合、どのような違いがあるのか具体的かつ詳細に示されたい。

右質問する。

